

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025 年 7 月 15 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	経営学部経営学科
留学(渡航)した時の学年	3 年生
帰国年月日	2024 年 6 月 16 日
明治大学卒業予定年月	2027 年 3 月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	カリフォルニア州立大学フラトン校(日本語名) California State University Fullerton(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語 / 英語
留学期間	2024 年 8 月～2025 年 6 月
留学先大学で在籍した学年	3 年生
留学先の所属学部等	☐ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: ☒ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☐ 国立 ☐ 公立 ☒ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 8 月～12 月 2 学期: 1 月～5 月 3 学期: 4 学期:
学生数	40,000 人
創立年	1957 年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (1ドル) (1 現地通貨 = 150 円)	B 日本円	備考
授業料	11,000	1,650,000 円	
宿舍費	11,000	1,650,000 円	
食費	500	75,000 円	
図書費	0	0 円	
学用品費	100	15,000 円	
携帯・インターネット費	500	75,000 円	
現地交通費	200	30,000 円	(☐ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	0 円	
旅費(留学中)	2,000	300,000 円	
被服費	200	30,000 円	
医療費	0	0 円	
保険費	700	105,000 円	形態: 学校のもの
渡航旅費	2,000	300,000 円	
ビザ申請費	200	30,000 円	
雑費	0	0 円	
その他	0	0 円	
その他	0	0 円	
合計 ※現地通貨 および 円	28,400 (=4,260,000 円)	4,260,000 円	
総計(A+B) ※円		4,260,000 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：HND 目的地：LAX 経由地：

復路 出発地：LAX 目的地：HND 経由地：

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：デルタ 料金：130,000 円

復路 航空会社：アメリカン航空 料金：170,000 ∴合計：300,000

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名：)

☒ インターネット(サイト名：公式サイト)

☐ その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

☐ 学生寮(寮の名前：) ☐ アパート ☒ ホームステイ

2) 部屋の形態

☐ 個室 ☒ 相部屋(同居人数 1 人)

3) 共有部分

☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

過去に留学した先輩

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

学生寮は狭く 8 人の学生と過ごさなければならない。費用もホームステイの 2 倍かかる。友人を作るには最適かもしれないが、アメリカの文化を学べるホームステイをお勧めする。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☒ なし

☐ あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

フランクは比較的治安が良い街だったため特に気を付けることはなかった。授業後 10 時に一人で歩いても安全

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

特に問題はなかった

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

SONY 銀行というネットバンキングを使用し、手数料をかけずに送金、受取できた。クレジットカードも開設した。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

日傘、特になかったが、とにかく物価が高いため揃えられるものは日本でそろえていくべき

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

クレジットカードで学期が始まる前にそれぞれ支払った

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24 単位	☒ 未完了単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☒ 出発前 ☒ 出発後 ☐ 派遣先大学の事務室 ☐ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Understandig Busiess	経営
科目設置学部・研究科	ビジネス
履修期間	2024 年 8 月—2025 年 12 月
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 165 分が 1 回
担当教授	Zack Dafaallah
授業内容	アメリカの経営について
試験・課題等	マークシート 4 択 2 回、毎回小テスト
感想を自由記入	英語で慣れない 1 学期から 165 分間英語を理解しようとするのがかなりの負担だタ

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Entertainment Busiess		エンターテイメントビジネス
科目設置学部・研究科	ビジネス	
履修期間	2024 年 8 月－2024 年 12 月	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Jen Dailo Chandler	
授業内容	エンターテイメントビジネスについて知識を深める。グループワーク、講義	
試験・課題等	マークシート形式 2 回、プレゼン 2 回	
感想を自由記入	現地の学生と共にグループになって、プレゼンを仕上げていくことが難しかった。試験は、AI 使用可のため簡単	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Principle of Marketing		マーケティング
科目設置学部・研究科	マーケティング	
履修期間	2024 年 8 月－12 月	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 165 分が 2 回	
担当教授	Howard Forman	
授業内容	アメリカのマーケティング	
試験・課題等	マークシート形式 2 回、グループワーク 1 回	
感想を自由記入	一番難しい授業だった。現地学生からも難しいと有名、アメリカ企業の基礎知識がないと答えられない	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Entertainment Money Management		エンターテインメント経営
科目設置学部・研究科	ビジネス	
履修期間	2025 年 1 月—5 月	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Hyunsu Kim	
授業内容	豪華客船、カジノ、ホテルなどサービス業の経営について	
試験・課題等	マークシート形式二回	
感想を自由記入	教授も英語が第二言語だったため、留学生に手厚かった。授業内容も面白い。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Communication Sports Entertainment		スポーツエンターテインメント
科目設置学部・研究科	コミュニケーション	
履修期間	2025 年 1 月—5 月	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Henry Peunte	
授業内容	スポーツが人にもたらす影響、経済の動き	
試験・課題等	インタビュー、レポート、小テスト毎回	
感想を自由記入	英語でスポーツ業界で働く人にインタビューが難しく、またコネクションがないと人を探すことも難しい	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Human Resource Management		ヒューマンリソースマネジメント	
科目設置学部・研究科	ビジネス		
履修期間	2025 年 1 月—5 月		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回		
担当教授	Phoenix Van Wagoner		
授業内容	アメリカの HR について		
試験・課題等	マークシート形式 2 回、プレゼン		
感想を自由記入	アメリカの HR 問題についてグループワークでのプレゼン、加点ポイントの機会が多く良かった		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Marketing Strategy		マーケティングストラテジー	
科目設置学部・研究科	ビジネス		
履修期間	2025 年 1 月—5 月		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	グループワーク(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回		
担当教授	Aubrey LeBard		
授業内容	マーケティングプランを毎授業完成させる		
試験・課題等	授業中の活動のみ		
感想を自由記入	実践的な授業。慣れるまではすごく難易度が高かった。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

☐就職 ☐進学 ☒未定 ☐その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	
	8 月 ～ 9 月	IELTS 勉強開始
	10 月 ～ 12 月	IELTS 獲得
留学開始年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	学生ビザ、チケット手配
	8 月 ～ 9 月	渡航
	10 月 ～ 12 月	
留学/帰国年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生生活全般等について、アドバイスを記入してください。

気候が良く、多国籍人種がカリフォルニアには特に多く集まっていることからさまざまなルーツや文化を学べるのではないかと選択した。また、実際に留学してみると治安がアメリカの中でもよく、過ごしやすかった。私が一つ後悔していることは、日本のことについてもっと知っておくべきだった。日本の文化や歴史、政治についてもっと理解し、自分の意見を持つべきだった。多くのアメリカ人は自国に関しての自分の意見を持っていて、日常会話でもディスカッションをすることがあるので、自分の意見を持ちながら、彼らの文化と比較しながら参加するのは楽しいと思った。ホームステイを必ずお勧めする。学生寮は確かに友達を作りやすいという観点から良いかもしれないが、それはある一時的な経験が留学生の時のみである。現地の学生は現地の学生と仲良くする風潮があった。また、学生寮はコストがかかりその部屋でもめ事があったように感じる。